

ひと花新聞

第66号

平成31年1月1日
発行：NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒5570002
大阪市西成区太子
1-13-15
電話：06-6649-7890

元旦に万博まではと祈願する(なべさん)

日月けまして おめでどう ございませす

今年も
よろしく
願ひます



病気に
勝つ

鼓船で
かてるように
しげん

ゆつくりと
ゆつくりと
浅団

ひと花へ
いつもありがとう

自分の
生き方を
変えて貰い

来年も
元気で
歩きたい

ひと花が
元気な
お正月

アサヒ
セカンド
押川

お正月
かたが
あつまる

酒
飲みに
減らさ

やってみよう!

病む我に母の温もり玉子酒(一平)

今寝起き心はいづこ初夢か(赤鬼)

福笑う福を引かずに風邪をひく(政)

とらろくぼしゅうちゅう

吉野山 八宝菜
スライス 八宝菜
カボチャの 煮物
先づき豆
正月三日 豚の生姜焼
かすの だし巻
小松菜 煮物
炒め物
正月三日 カレールー 全羊
ミックスマライ
さつま芋の 煮物
正月三日



「はるのちねと心」 vol.8
新年 おめでどうございませす
ひと花にお世話になって。もう3年
色々お人と出会い。助けて頂いた事も
多々あり。ありがとうございます。
ひと花の方達は、それと永く辛苦の人生を
生きて来た方達です。自分の確固たる
信条はお持ちです。それは5子転輪は
当然生じます。それに皆心身病を
お持ちです。10年先、5年先いや明日
どうなるかわかりません。そんな事を踏ま
えたと上で、残りの人生を、おたがやかに
楽しく生きていけたらと願ひます。
どうぞよろしくお願ひします。

食うよりいかに焼かんか網の餅(貴和心)

※ひと花センターは西成区単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業として、平成25年7月1日からスタートとしています。※

早朝の突き蹴り受けの寒稽古(茹美)

獅子舞の口にお札が咲き乱れ(貴和心)

伊勢海老にめぐりあえない身の不運(なべさん)

自転車整理のお手伝い

十二月の八日土曜日の午後、日頃お世話になって居る西成社会福祉協会のイベントが、西成区民ホールで社協アラムとく南催されました。私達ひと花セミナーは、自転車の整理のお手伝いに参加しました。当日は、冬一番の寒波で気温が三度で強風の中、自転車がバタバタ転び起すの、四苦八苦でした。でもお客様から大変でした。ありがとうございますと声を掛けてもらって、寒さ苦勞が報われた一日でした。相甲でした。



ひと花 草子六場

特別バーション (草子六場)



なんいやこれは、狸が踊ってる、オチサン連中が不揃いなる、合唱の、ターントーナターと、踊ってる、その所では可憐い、女の旧ルバ二人風船とほして、竹太いころけてる子よ、観客は、いと不思議な笑顔を、とまじっているが、竹太くてもよ、うんなに左にこれがあの一、有るる、新サス居佳木田、むすむす、ごさる、いや、はや、まことまこと、おもしろ、特別、次回も頼むせ



参加者十七名、座す所が、まんまん、体験は、の、先生は、このお、かん、作、か、親、も、皆、ま、せ、正、あり、と

ちづくり体験



今年の一文字は、大阪にも大地震が、吹、となり、胃、災、明、と思、な

お年玉手まねき猫に千両(政)

福引や当たりの声に足を留め(一平)